

(様式第24号)

1413	01
1413	02

**農業者年金被保険者 取得・喪失**  
**短期被用者年金**  
**農林漁業団体役員**  
**特例事業所 期間**  
**農業生産法人**  
**特定被用者年金**

取消届

この届書に添えて提出しなければならない書類

・  
 (8)欄が提出しないのときは、短期被用者年金・農林漁業団体役員・農業生産法人構成員・特例事業所・  
 特定被用者年金期間を取消するための取消届も提出してください。

(1) 農業者年金被保険者証の記号番号				(2) 届出者の氏名				
(記号)		(番号)		(フリガナ)				
.....		.....		.....				
(3) 生年月日				(4) 取消する資格取得年月日 喪失				
元号		年		月		日		
大正	1	.....	.....	昭和	2	.....	.....	
昭和	2	.....	.....	平成	3	.....	.....	
(5) 取消の理由	1	国民年金の被保険者(第2号及び第3号被保険者を除く。)でなかった。						
	2	農地等(特定農地等を除く。)の面積が被保険者になるための条件に該当しなかった。						
	3	引き続き国民年金の被保険者(第2号及び第3号被保険者を除く。)であった。						
	4	耕作又は養畜の事業を廃止しなかった。						
	5	短期被用者年金期間等のカラ期間が誤っていた。						
	6	家族経営協定を締結した配偶者が農業者年金の短期被用者年金被保険者でなかった。						
	7	その他( )						
(6) 農業者年金被保険者の資格喪失の取消のときは、誤って届出等をおこなった喪失の理由	1	国民年金の第2号被保険者となった。又は国民年金の被保険者の資格を喪失した特定の場合である。					×	11
	2	農業者年金基金法第41条第1号又は第2号の経営移譲をした。						12
	3	農地等(特定農地等を除く。)による耕作又は養畜の事業を廃止した。						13
	4	農業生産法人に常時従事する構成員でなくなった。又は農業生産法人が農地等による耕作又は養畜の事業を廃止した。						14
	5	後継者を指定した者が、後継者として任意加入した者に経営移譲をしないで農地等による耕作又は養畜の事業を廃止(4に該当した場合を含む。)した。						15
	6	年齢が60歳以上であるので喪失したい。						63
	7	60歳までの間の被保険者期間等が20年に満たないのに任意加入していたが、喪失したい(6の場合を除く。)						62
	8	農地等(特定農地等を除く。)の面積が50(200)アール未満であることにより喪失申出した。又は任意継続被保険者であるが喪失したい(6及び7の場合を除く。)						16
	9	耕作又は養畜の事業に過する農地等(特定農地等を除く。)の面積が50(200)アール未満であることにより脱退申請した(6及び7の場合を除く。)						17
	10	被保険者が死亡した。						19
	11	農地等につき耕作又は養畜の事業を行う者でなくなった(農地等の面積0～30アール未満の配偶者加入者に限る。)						22
	12	家族経営協定により加入していたが、配偶者が農地等につき耕作又は養畜の事業を廃止した(農地等の面積0～30アール未満の配偶者加入者に限る。)						24
(7) 農業者年金被保険者資格の取消のときは、当該被保険者期間の直後に被用者年金制度に加入したことにより短期被用者年金期間、農林漁業団体役員期間、特例事業所期間、農業生産法人構成員期間又は特定被用者年金期間に該当し、該当申出書を基金に提出したか。							・提出した	・提出しない
(8) (7)欄に「提出した」と表示したときは 「短期被用者年金期間取消届」 「農林漁業団体役員期間取消届」 「農業生産法人構成員期間取消届」を同時に提出したか。 「特例事業所期間取消届」 「特定被用者年金期間取消届」							・提出した	・提出しない

令和 年 月 日 提出

※JA記入欄

交付印

TEL - -

★農業委員会記入・確認欄

国民年金被保険者名簿   
 家族経営協定書   
 農地基本台帳   
 土地課税台帳   
 その他( )

上記の記載内容は、事実と相違ないことを確認しました。

令和 年 月 日

交付印

TEL - -

×基金記入欄

交付印

確認した書類に☑してください。